

378 人が大人の仲間入り —市内 3 会場で成人式—

平成 20 年松浦市成人式が 1 月 2 日に福島公民館（福島会場）と鷹島
開発総合センター（鷹島会場）、4 日に文化会館（松浦会場）で行われ、
378 人の新成人が新たなスタートを切りました。



▲ 1 月 4 日の松浦会場の様子

ま
つ
ら

Matsuura

2 月号

2008

No.26

Contents

特集

- 未来の住まいづくり・まちづくり… 2～5
- インフォメーション…………… 6～11
- まちの話題…………… 12～14
- 旬ときの人…………… 15
- リレーエッセー…………… 22

次代をほぐす
産業
創造都市
まつら



未来の住まいづくり・まちづくり

—松浦住まいづくり研究会—



市では、良質な住宅・魅力的な環境をつくる住まいづくりを通して、誰もが「住みたい」「住み続けたい」「住んでみたい」と思うまちづくりをすすめています。

このような中で、平成12年度に建築関連産業に従事する有志10人が集まって、地域の特性を生かし、気候や風土にあった、未来の住まいづくりやまちづくりを考える「松浦住まいづくり研究会」が発足しました。

特集では、これからを担う子どもたちのために、松浦らしい住環境を残していこうと取り組んでいる、同会の活動を紹介します。



松浦住まいづくり研究会ロゴ
家の屋根の下に松浦の「M」をデザインし、海の青色、山の緑色、空の水色を使って松浦の住まいをイメージしています。



家を囲むように植えられたひゃーしの様子

現代の空調設備に依存した暮らしは、住まいを地域の自然環境から遮断してしまい、その結果、緑の少ない宅地が増え続け、乾いた住環境を作っています。

現代の暮らしと

住環境

松浦住まいづくり研究会は、松浦市における住まいづくりとまちづくりの方針策定や住まいづくりのネットワークをつくる人の輪づくりを目的に活動をスタートしました。

松浦らしい 住まいづくりとまちづくり活動

近くに視点を移すと、木陰が少ない公園や住宅地が増えてきています。

空調設備に頼ることが出来なかつた頃には、その地域の風を読み、樹木や生垣などで自然環境を住まいに上手に取り込んできました。

地球温暖化など環境問題が叫ばれている近年、生垣などで美しい景観をつくり、その中で快適に暮らす先人の知恵を生かした住まいづくりやまちづくりが注目されてきています。

松浦らしさを考える

同会は、主に「松浦型の住まい」のモデルづくりや松浦の景観チェックリストの作成、松浦らしい景観要素の調査、まちなみのバリアフリー調査、まちなみ景観に



バリアフリー調査の様子

対する意識啓発などの活動を行っています。

活動の中で、松浦市の住まいの中から松浦らしさを探り出す作業を行い、住居の周りに植えられた「ひゃーし」と呼ばれる高生垣を見つめました。

このひゃーしが、住まいに快適さを与えていることに着目し、この特性を生かした住まいづくりとまちづくりを活動の中心に置いています。

また、ひゃーしを中心とした活動は、まちづくりに関する意見交換を目的に開催された「平戸まちなみ・まちづくりディスプレイション」や、地域の特性をふまえた質の高い居住空間の整備などを目的とした「H O P E 計画全国大会シンポジウム」などでも紹介されています。

同会では、様々な取り組みやひゃーしなどのPRを行い、まちづくりの人の輪づくりや活動の拡大に取り組んでいます。



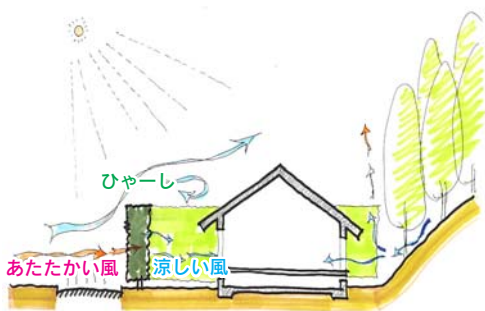
「ひやーし」ロゴ
写真展用に作成したもので、ひやーしのローマ字とマキ・ツバキの葉をデザインしています。

「ひやーし」を生かした 住まいづくりとまちづくり

松浦の代表的景観のひとつであるひやーしは、地域の特性でもあり、松浦の住まいづくりとまちづくりを考える上で重要なキーワードとなっています。

ひやーしを知る

ひやーしは、主にマキやツバキなどで作られ、沿岸部や山間部の斜面地に立地する住まいに多く見られます。また、単なる植木としてではなく、陽射しを遮ることで木の気温上昇を防ぎ、緑の葉から放出される水分が蒸発（気化）するときに、周りの空気から熱を奪うことで涼しく感じ、住まいに快適性を与えています。



同会は、ひやーしなどの

周辺環境が及ぼす室内の熱環境などの勉強会を行うとともに、温湿度測定器を使ってひやーしの表裏の気温の違いなどの計測を行っています。

こうした調査と実体験から得られた知識を、環境デザインの上や、松浦の気候・風土に適合する住まいのあり方の提案に役立てようと考えています。

ひやーしの管理を体験

ひやーしは、防風、防火、温度調整の役割のほか、きれいに剪定され、背景の山々と調和して、美しい景観を形成しています。

しかし、年々、剪定されずに放置されたものやひやーし自体を撤去してしまうところが増加しています。そ

の背景としては、その労力と費用の問題から維持することが困難になったという理由もあるようです。

そこで、剪定されずに放置されているひやーしを自分たちで剪定することで、ひやーしを守っていく苦労を体験してみるとともに、松浦らしい景観を保全していくために、「ひやーし剪定体験」を開催しています。



「ひやーし剪定体験」の様子

ひやーし景観の保全を支えるイベントとして発展させていくことを目指しています。

ひやーしを市民に紹介

ひやーしの効果と事例を市民に広く知らせることを目的に、「ひやーし写真展」を開催しています。

来場者からは「普段気にかけることのない風景も、こうしてみると宝物だと実感します」といった声が数多く聞かれるなど、評価を受けています。

写真展は継続して行い、来場者への苗木プレゼント、ポストカードの作成、写真コンテストなども検討し、多くの市民に紹介していく予定です。

体験型ワークショップ(II)

共同で何かを行う場所としてイベント化することで、煩わしいと思われがちな作業を楽しみに変え、参加者や見学者にも広く呼びかけることで景観に対する意識の向上につながっています。

今後は、市民に広く呼びかけ、みんなで楽しみながら

きらきら21で開催された「ひやーし写真展」の様子





イルミネーションを点灯した中央公園の様子



竹灯ろうへの点火の様子

みんなで行う

住まいづくりとまちづくり

同会のこれまでの取り組み実績を基に、市民参加型の住まいづくりとまちづくりへ活動を広めていくには、市民の関心を高め、市民が参加できる体制づくりが必要で

まちを明るく

ーびかびかまつりー

同会の新しい取り組みとして、市民が参加でき、人が集まるイベントで、まちを明るく、人の集うまちにしようとして12月16日から29日までの14日間、中央公園をイルミネーションで飾る「びかびかまつり」を開催しました。

期間中の午後6時から午後10時まで約1万個の電球を使ったイルミネーションを点灯しました。また、クリスマススイブの12月24日には、約130個の竹灯ろうにろうそくを灯し、訪れた人の目を楽しませました。

今後は市内企業や一般の人にも参加してもらい、地域活性化のイベントとして位置づけまちづくりを考えていこうとしています。また、中央公園では、市民のイルミネーション作品のコンテストも検討し、市民参加へとつなげようとしています。

市民と協働による

まちづくり

同会では、市民が参加できるまちづくりのイベントなどを企画するとともに、

多くの市民の協力を得て

子どもたちへ明るい未来を



松浦住まいづくり研究会座長
古本修司さん
(御厨・市場、31)

松浦住まいづくり研究会では、建築関係者18人が毎月集まって、これからの住まいづくりやまちづくりについての話し合いを行っています。

今後は一般の方の意見も聞きながら会員を増やし、松浦らしい住まいづくりを目指して、福島町や鷹島町にも活動を広げていこうと考えています。

会の活動は、昔から受け継がれてきた「ひやーし」などの環境にやさしい宝物を活用しながら、これからの子どもたちの明るい未来へ、地域特性を生かした住環境を残していくための活動の一つだと考えています。

また、これからのまちづくりは、行政だけに頼るのではなく、多くの市民の知恵と力が必要です。多くの人の協力を得ながら、誰もが「住みたい」「住み続けたい」「住んでみたい」と思うまちづくりを進めたいですね。

まちづくりに関連する建築士会や建設業組合、造園業組合、他のまちづくり団体などと連携を図ることを目指しています。

また、県・市など行政への

働きかけを行いながら行政担当者を引き、学習会やシンポジウムを開催するなどさらに活動を広め、市民と協働によるまちづくりを目指しています。



確定申告と納税はお早めに！

所得税・贈与税・個人事業者の消費税及び地方消費税に関する税務署窓口での相談や申告の受付は次の通りです。

- 確定申告の期限
 - ・所得税・贈与税 3月17日(月)
 - ・個人事業者の消費税及び地方消費税 3月31日(月)
- 平戸文化センターでの相談受付期間 2月18日(月)～3月17日(月) 午前9時～午後4時
(土日除く、相談時間は午後5時まで)
- 問合せ先 平戸税務署 ☎ 0950-23-2131

平成20年度 市県民税・国民健康保険税申告受付日程表

平成20年度市県民税・国民健康保険税申告の受付日程は次の通りです。受付日時・会場を確認し、申告を行ってください。

福島町

月日(曜)	会場	受付時間	対象地区
2月18日(月)	福崎会館	9:00 ～ 17:00	福崎
19日(火)	伊万里釜会館		伊万里釜
20日(水)			播磨釜
21日(木)			浅谷
22日(金)	原多目的 共同利用施設		土谷
25日(月)			原
26日(火)			鍋串
27日(水)			里
28日(木)	福島支所 (第7会議室) ※旧建設課 プレハブ		端
29日(金)			喜内瀬・日の浦
3月3日(月) ～ 17日(月) ※土日除く			予備日

◆指定された日時が都合の悪い人は、予備日を利用してください。また、2月18日から27日の間、福島支所では申告受付ができませんのでご注意ください。

○問合せ先 福島支所総務管理課税務係

鷹島町

月日(曜)	会場	受付時間	対象地区	
2月18日(月)	三里地区公民館	9:30～12:00	舩唐津	
		13:00～17:00	三里	
19日(火)	阿翁地区公民館	9:30～17:00	阿翁	
20日(水)		9:00～17:00	阿翁浦	
21日(木)	9:00～16:30			
22日(金)	町民集会所	9:00～12:00	予備日	
	黒島地区公民館	13:00～15:30	黒島	
25日(月)	神崎地区公民館	9:30～12:00	神崎	
26日(火)	町民集会所	14:00～17:00	予備日	
		9:00～17:00	予備日	
27日(水)	町民集会所	9:00～12:00	石川	
28日(木)		13:00～17:00	里	
		9:00～12:00	原	
29日(金)		13:00～17:00	日比	
		9:00～12:00	殿ノ浦	
3月3日(月)		13:00～17:00	中通	
4日(火)		9:00～17:00		
17日(月) ※土日除く			9:00～17:00	予備日

◆指定された日時が都合の悪い人は、町内の別の会場で申告してください(連絡不要)。ただし、黒島を希望する人は、前日までに鷹島支所税務係にご連絡ください(書類準備のため)。各地区公民館出張受付日は、鷹島支所では申告受付ができませんのでご注意ください。

○問合せ先 鷹島支所総務管理課税務係

御厨・星鹿・志佐・調川・今福町

月日(曜)	会場	受付時間	対象地区	
2月15日(金)	今福公民館	9:30~11:30	土肥ノ浦・羽古場・今福団地	
		13:00~16:00	浜ノ脇・人柱・東新町・本町	
18日(月)		9:30~11:30	福德・恵比須町・仏坂住宅・西新町・楠籠団地	
		13:00~16:00	北東1・寺上・仏坂	
19日(火)		9:30~11:30	栄町・仲町・元町	
		13:00~16:00	今福木場・松崎・坂野	
20日(水)		9:30~11:30	北東2・北東3	
		滑栄公民館	13:30~15:00	滑栄
21日(木)		飛島集会所	10:00~11:30	飛島
		前浜公民館	13:30~16:00	大小松・平尾・前浜・前浜団地
22日(金)		調川公民館	9:30~11:30	江口1・江口2・江口3
			13:00~16:00	松山田・七区ノ一・七区ノ二・中興・調川雇用促進住宅
25日(月)		中免公民館	9:30~11:30	上免・中免・下免
			13:00~16:00	上平尾・白井
26日(火)	御厨公民館	9:30~11:30	市場・駅通・池田	
		13:00~16:00	平瀬・泉・池田上・前田・神原	
27日(水)		9:30~11:30	北久保住宅・札場・中野・長嶺団地・二反田・御厨団地・御厨雇用促進住宅	
		13:00~16:00	寺ノ尾下・寺ノ尾中・大崎下・北久保	
28日(木)		西木場公民館	9:30~11:30	大崎上・西木場
			13:00~16:00	小船・川内
29日(金)		田代地区営農研修センター	9:30~11:30	田代・板橋
			13:00~16:00	御厨木場・郭公尾・寺ノ尾上
3月3日(月)		青島住民センター	10:30~14:00	青島
4日(火)		星鹿 コミュニティセンター	9:30~11:30	牟田・下田
			13:00~16:00	川原辺田・星鹿・大石
5日(水)		市役所 市民ホール	9:00~11:30	不老山・里1・辻ノ尾
			13:00~16:00	大浜東・大浜西・丹花・上町
9:00~11:30			庄野・横町・里2	
6日(木)	13:00~16:00		鹿ノ爪・立石川・三栄・蛭子崎団地・西山・馬場・中町・立町・元町	
	9:00~11:30		田原・住吉通・向町上・旭町・田原高層住宅	
7日(金)	13:00~16:00		蛭子崎東・蛭子崎中・蛭子崎西・下庄野・岸浜・潮見団地・里田原1・里田原2	
	白浜公民館		9:30~11:30	白浜・白浜団地・黒潮・西日本プラント
10日(月)	栢ノ木公民館		13:30~16:00	栢ノ木・上野・新志佐
	11日(火)		上志佐 コミュニティ センター	9:30~11:30
13:00~16:00				田ノ平・横辺田
12日(水)	上高野公民館		9:30~11:30	柚木川内・稗木場
			13:00~16:00	笛吹
13日(木)	上高野公民館		9:30~11:30	上高野・高野団地・高野雇用促進住宅
			13:00~16:00	池成・赤木・下高野
14日(金)	市役所 市民ホール	9:00~11:30	市県民税・国民健康保険税申告追加受付	
		13:00~16:00		
17日(月)		9:00~11:30		
		13:00~16:00		

◆指定された日時が都合の悪い人は、旧松浦市内の別の会場で申告してください(連絡不要)。ただし、飛島・青島を希望する人は、前日までに税務課にご連絡ください(書類準備のため)。2月15日~3月4日、10日~13日の間は、市役所では申告受付ができませんのでご注意ください。

○問合せ先 税務課市民税係



行政相談所

市役所や国、県などの機関が行っている仕事について、意見や苦情、要望などはありませんか。次の通り行政相談所を開設しますので、気軽にご相談ください。

日時 2月14日(木) 午前10時～午後4時 **場所** 別館多目的相談室
行政相談委員(敬称略) 川畑喜久雄 ☎ 0956-75-0724 青木サチ ☎ 0956-74-0456 **問合せ先** 総務課行政係

認定司法書士無料相談会

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

日時 2月14日(木) 午後1時～4時30分 **場所** 3階小会議室 **主催** 長崎県司法書士会 **予約・問合せ先** 総務課行政係

就学校の変更は相談を

平成20年度に市内小中学校に入学予定の児童生徒がいるご家庭に、現

住所地の学校を指定した「就学・入学通知書」を送付しています。

もし、転居予定・病気などの身体的理由・その他教育的配慮を要する理由などで就学校の変更を希望する場合は、教育委員会学校教育課に2月末日までにご相談ください。※在学中の児童生徒の同様の相談は、学校教育課に問い合わせてください。

問合せ先 教育委員会学校教育課

子育て支援の充実へ

— 慈光幼稚園・松浦幼稚園が

「認定こども園」に—

今年1月から、慈光幼稚園と松浦幼稚園の2私立幼稚園が、少子化対策の一環である「認定こども園」として運営を開始しました。両施設とも、3歳児以上を対象とした幼稚園型で、教育・保育・子育て支援を総合的に提供する施設となります。また、園庭開放日や電話相談日を設けるなど、地域の子育て家庭に対して、育児に関する情報の提供や交流の場を提供していきます。

今後、保育所・幼稚園・民生委員・主任児童委員などの地域と、行政が一体となった子育て支援ネットワークづくりを進めていきます。

認定こども園への入所の手続きは、各幼稚園に問い合わせてください。

問合せ先 子育て・こども課

市税などの支払いは口座振替が便利です

市税などの支払いは、納付に行く手間が省け、納め忘れもなくなる口座振替をご利用ください(納税組合加入者を除く)。

○**対象** 市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、保育料、水道使用料、住宅使用料、介護保険料

○**申込方法** 通帳、印鑑(届出印)を持参し、取扱金融機関窓口で申し込んでください。口座振替依頼書(申込書)は、市内の各金融機関に備えています。市外納税義務者で申込用紙が必要な場合には随時送付しますので問い合わせてください。

○**取扱金融機関** 親和銀行、十八銀行、佐賀銀行、ながさき西海農業協同組合、新松浦漁業協同組合、九州労働金庫、ゆうちょ銀行

○**口座振替日** 納期月の25日(土、日、祝日の場合は翌営業日)。残高不足等で振替ができなかった場合は翌月9日(土、日、祝日の場合は翌営業日)に再度振り替えます。その際は、再振替通知を送付します。

○**問合せ先** 税務課管理係

市営住宅入居者募集!

○**募集方法** 市営住宅に入居を希望する人は、希望団地に空き家がなくとも申し込みをしてください。

○入居資格者

- (1) 住宅に困窮していることが明らかな人
- (2) 市税を滞納していない人
- (3) 1年間の総収入が、公営住宅法で定める収入基準に該当する人

○**申込方法** 都市計画課住宅係または各支所に用意している「公営住宅入居申込書」に次の書類を添付し、申込受付期間内に都市計画課住宅係または各支所に申し込んでください。

≪添付書類≫ 所得証明書(給与所得者は事業主発行の源泉徴収票)、住民票謄本、納税証明書(市町村発行)、保証人の委任状(納税証明書交付用)、婚姻予定の人は、婚約証明書

※なお、入居申込書の連帯保証人は、市内に住所を有し申込者と同等以上の収入があり、市税を滞納していない人2人とします。

○**申込受付期間** 2月18日(月)～29日(金)

○問合せ先

都市計画課住宅係、福島支所・鷹島支所建設水道課

裁判員制度 Q&A ①

平成 21 年 5 月までに裁判員制度がスタートします。今月号から毎月、Q&A 方式で裁判員制度についてお知らせします。

○問合せ先 長崎地方検察庁企画調整課 ☎ 095 - 822 - 4269

Q 裁判員制度って？

A 国民の皆さんに裁判に参加していただく制度です。

裁判員制度は、個別の事件について、国民の皆さんから選ばれた 6 人の裁判員に、刑事手続きのうち地方裁判所で行われる刑事裁判に参加してもらい、3 人の裁判官と一緒に被告人が有罪か無罪か、有罪の場合どのような刑にするのかを決めてもらう制度です。

裁判員制度では、裁判の進め方やその内容に国民の視点、感覚が反映されますので、その結果、裁判全体に対する国民の理解が深まり、裁判がより身近に感じられ、司法への信頼が高まっていくことが期待されます。

身近なこと
なのねえ。



その他のお知らせ

第35回福島つばき祭り

日時 3 月 1 日 (土) 午前 9 時 ~ 午後 5 時、2 日 (日) 午前 9 時 ~ 午後 3 時
場所 福島武道館・お祭り広場
内容 福島つばき盆栽・一輪挿し・生花展示・特産物販売・食事イベントコーナーほか
主催 松浦福島つばき会、福島町観光協会
問合せ先

法律相談センター

〒 0955-4721-52
福島町観光協会 (福鷹商工会内)

長崎県弁護士会による法律相談センターを次の通り開設します。相談する人は、事前に電話で予約してください。
日時 2 月 22 日 (金) 午後 1 時 ~ 4 時
場所 文化会館 料金 30 分ごとに 5,000 円
予約・問合せ先 長崎県弁護士会佐世保支部 ☎ 095-622-9404

4 月から遺体の火葬料を改定します (松浦斎苑)

今年 4 月 1 日から、松浦地区火葬場組合 (松浦斎苑) の遺体の火葬料を改定します。

発足当初から、管内に住所を有する人は無料でしたが、近年、火葬炉などの維持・管理に要する経費が年々増加していること、また構成市町の財政事情が厳しいことなどから検討を重ねた結果、有料化することになりました。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

○問合せ先

松浦地区火葬場組合事務局 (市民生活課内)

区分	単位等	使用料		
		死亡者等の住所		
		管内	管外	
遺体	12 歳以上	1 体につき	10,000 円	60,000 円
	12 歳未満	1 体につき	5,000 円	40,000 円
	死産児	1 体につき	3,000 円	25,000 円
肢体		1 個当たり	3,000 円	8,000 円
埋葬遺骨		1 体分当たり	2,000 円	5,000 円
胞衣等汚物		5 ^{キログラム} 毎	3,000 円	8,000 円
霊安室		1 夜遺体 1 体当たり	5,000 円	20,000 円
		1 夜焼骨 1 体分当たり	2,000 円	5,000 円

※ 黄色部分が変更になります。

※管内とは、松浦市は合併前の旧松浦市の区域、江迎町、鹿町町、平戸市は合併前の旧田平町の区域です。

火葬場使用補助金が変わります

松浦地区火葬場組合の料金改定に伴い、「松浦市火葬場使用補助金」が変更になります。

住所地	使用する火葬場	4 月以降の補助金額	3 月までの補助金額
福島地区	松浦斎苑	50,000 円	60,000 円
	肥前斎場	30,000 円	40,000 円
鷹島地区	松浦斎苑	50,000 円	60,000 円
	肥前斎場	30,000 円	40,000 円

※この表は 12 歳以上の火葬料の補助金額です。その他も松浦斎苑、肥前斎場の管外料金から、松浦斎苑の管内料金を差し引いた額になります。

○問合せ先

市民生活課生活環境係、福島支所・鷹島支所市民福祉課



「ねんきん特別便」 年金記録の確認をお願いします

社会保険庁では、基礎年金番号に結びついていない約5,000万件の記録について、昨年11月からコンピューターによる名寄せ作業を行っています。その結果を基に、「ねんきん特別便」という郵便物を送りますので、ご自身の年金記録に記載もれや誤りがないか確認の上、手続きをお願いします。

「ねんきん特別便」を送る時期

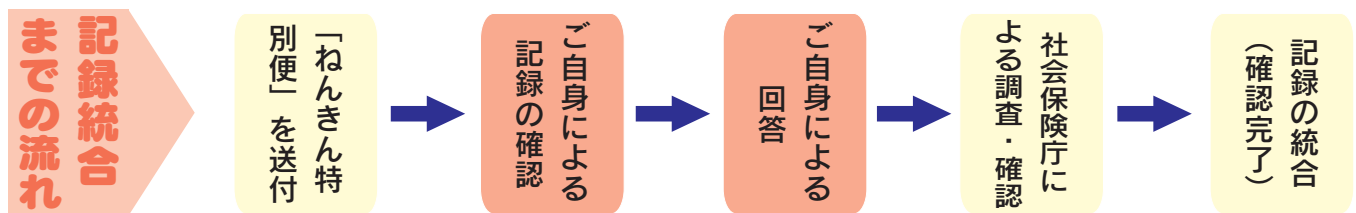
- 名寄せ作業の結果、基礎年金番号の記録と結びつく可能性のある記録が出てきた人＝昨年12月～3月
- 年金受給者＝4月～5月
- 現役加入者＝6月～10月

ねんきん特別便

年金記録の お知らせ	年金加入 記録照会票	はがき	確認
	▲ご自身の確認結果を回答する用紙。		

▲年金加入履歴と加入期間が記載されている用紙。

▲ご自身の確認結果を回答する用紙。



記録の確認

届いた「年金記録のお知らせ」をご覧になり、勤め先やそこでの年金制度への加入の日・脱退の日（退職した日の翌日）などに記載もれや誤りがないかを十分ご確認ください。

(見本)

お勤め先	資格取得年月日	資格喪失年月日	加入月数
AB会社	昭和 37.4.1	昭和 46.10.1	114
国民年金	昭和 47.10.1	昭和 58.10.1	132

回答方法

訂正がある
(記載されていない加入期間がある)

同封の「年金加入記録照会票」に必要事項を記入して、「確認はがき」を切り取らず“訂正がある”を○で囲んでください。

切り取らない

年金加入 記録照会票	はがき	確認
---------------	-----	----

年金受給者

- 「年金加入記録照会票」に年金証書を添えて佐世保社会保険事務所で手続きをしてください。
- 佐世保社会保険事務所に来所できない場合は、下記の「ねんきん特別便専用ダイヤル」へご連絡ください。

年金額が変更となる場合は、年金額の改定手続きを行います。

加入者

「年金加入記録照会票」を同封の返信用封筒で返送してください。

社会保険庁で記録の調査を行い、その結果を改めてお知らせします。

訂正がない
(年金受給者 現役加入者)

同封の「年金加入記録照会票」から「確認はがき」を切り取って“訂正がない”を○で囲み、提出年月日、氏名をご記入の上、返送してください。

切り取る

年金加入 記録照会票	はがき	確認
---------------	-----	----

- 「年金特別便」の問合せ先 「ねんきん特別便専用ダイヤル」 ☎ 0570 - 058 - 555
※ IP 電話・PHSからは ☎ 03 - 6700 - 1144
- 一般の年金相談 「ねんきんダイヤル」 ☎ 0570 - 05 - 1165
- 社会保険庁ホームページ <http://www.sia.go.jp/>

注意! 「ねんきん特別便」に関して、ATM（現金自動預け払い機）の操作をお願いすることはありません。不審な電話があった場合は、ATMの操作を行ったり、個人情報をお教えたりせず、問い合わせてください。



昨年の大会の様子

第3回 松浦市民駅伝大会 出場チームを 募集します

- 期日 2月24日(日) 小雨決行
- 部門 一般、高校、中学の3部門
- チーム編成 監督1人、選手8人(うち女子4人可)、補欠3人の合計12人以内
- コース (8区間、24.4^{キロ})
- 【前半】じげもん市場前をスタート(9:30)し、星鹿町川原辺田を經由して、市役所前までの4区間
- 【後半】市役所前をスタート(11:00)し、調川町平尾を經由して、今福支所前までの4区間
- 申込方法 所定の申込書兼登録書に必要事項を記入の上、申し込んでください。
 - ◇一般の部 チーム全員の誓約書を申込書に添付してください。
 - ◇高校・中学の部 保護者の同意書を添付の上、所属学校を通して申し込んでください。
- 申込期限 2月14日(木) 必着
- 申込・問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係

	区間	コース	(先頭通過予定時刻)	距離(キロ)
前半	1区	じげもん市場前 ⇒ よかところ前	(9:41)	3.3
	2区	よかところ前 ⇒ 海光園前	(9:54)	3.8
	3区	海光園前 ⇒ 発電所前バス停	(10:07)	3.7
	4区	発電所前バス停 ⇒ 市役所前	(10:20)	3.2
後半	5区	市役所前 ⇒ 前浜バス停	(11:13)	3.5
	6区	前浜バス停 ⇒ 平尾公民館前	(11:18)	1.3
	7区	平尾公民館前 ⇒ 上平尾公民館前	(11:25)	1.8
	8区	上平尾公民館前 ⇒ 今福支所前	(11:40)	3.8



市民駅伝大会の運営にご協力をお願いします

車での移動応援が増加し、大会運営や一般車両の通行に支障をきたしていますので、当日は移動応援ではなく、**固定した場所での応援をお願いします。**

また、出場者で夜間練習をする場合は、蛍光たすきを着用するなど交通事故に遭わないよう十分注意してください。

電発社員が歩道を清掃

電源開発松浦火力発電所（西山千里所長）の社員が12月17日、同発電所前の歩道の清掃活動を行いました。

住民団体や企業が、地元道路の一定区間（約500㍍）の環境美化活動を請け負う長崎県の道路アダプト事業の一環。同発電所は昨年1月に登録し、年4回の清掃活動に取り組んでいます。

この日は、社員約30人がほうきやごみ袋を手に、同発電所を出発。国道204号沿いの歩道の落ち葉を掃き、たばこの吸い殻などのごみを約1時間かけて拾い集めました。



マーコット収穫最盛期

志佐町の池成マーコット生産組合（石井英治組合長、6戸）の農家のビニールハウスで1月中旬、マーコットの収穫が行われました。（写真は岡本栄さん方）

今年の収量見込みは、例年より少なめですが、かん水と換気などの管理で糖度は14度以上。玉太りもよく、出来は上々です。

収穫されたマーコットは、低温貯蔵庫に約1か月間保管し、酸味を抜きながら完熟させ、主に関東・関西方面に贈答用として出荷されます。また、2月中旬には市内の高野直売所でも予約販売される予定です。



市民がミュージカルオペラに挑戦

子どもから高齢者まで誰でも出演できる市民参加型ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」が12月22日、文化会館で行われました。

東京オペラ協会（石多エドワード代表）主催で、モーツァルト作曲の「魔笛」をミュージカル風にアレンジした。「ユニバーサルデザイン・ミュージカルオペラ」として全国各地で公演しています。

公演当日は、9月から練習をしてきた20人の市民が、歌や演技を披露。会場を訪れた約400人の観客は、市民の元気いっぱいのステージに魅了されていました。

まちの話題



福島町で青パト出発式

松浦地区連合防犯協会福島支部（金子幸男支部長）が12月21日、青色回転灯を装着した自家用車（青パト）11台で自主防犯パトロールを始めました。

登下校時の児童の安全確保や空き巣予防などが目的。町内全地区分の11台が配備されたことで、町内くまなく回ることができます。

出発式では、金子支部長が「青パトを中心に、町民が安心して暮らせるまちづくりに貢献したいです」とあいさつ。式後、パトカーなどとともに、町内一円のパト



ロールに出発しました。

東高生が園児に読み聞かせ

松浦東高の生活科学部の部員が12月20日、今福保育所で読み聞かせを行いました。

同部は、毎月の今福保育所での読み聞かせや、文化祭での読み聞かせを行っています。

今回は、部員3人がクリスマスにちなんだ2冊を読み聞かせ。園児たちは、高校生のお姉さんたちの話に食い入るように聞き入っていました。

また、部員みんなで作ったクリスマスの飾り付きの首飾りを園児にかけてあげました。



東高生が苗木を寄贈

松浦東高の生徒が12月18日、市役所表玄関の花壇に苗を植えました。

同校が進める地域貢献活動の一環で、毎年、公共施設に花を贈るなどの活動を続けています。

この日は、生産流通科の3年生8人がハボタン、パンジー、ピオラ計400本を植栽。花が咲きそろったときにきれいに見えるよう、横と縦のラインを合わせながら一つずつ丁寧に植え付けていきました。寄贈を受けた友広市長は「市役所が花で飾られ、来庁者にも喜んでもらえます」とお礼を述べました。



今福少年ソフトが今福神社を清掃

今福少年ソフトのメンバーが12月27日、今福神社の境内の清掃を行いました。

同クラブは、毎年初めに同神社に必勝安全祈願に訪れており、そのお礼の気持ちを込めて、氏子たちが多く訪れる時期の前に清掃を行っています。

3回目となるこの日は、同クラブの2年から6年までの23人が竹ぼうきやくまでを使って、約1時間かけて落ち葉などを集めました。

キャプテンの下條光希君(今福小6年)は「境内がきれいになって気持ちがいいです。3月に長崎市で開催される最後の大会『鐘杯』で、優勝できるように練習を頑張ります」と話してくれました。



こと 箏と尺八の音色に酔いしれる

箏曲「菊の会」創立35周年を記念した箏曲演奏会「箏と尺八による日本の韻 in 松浦」が12月16日、文化会館で開催されました。

箏曲「菊の会」(菊雅楽(山本)孝子主宰)は、佐世保市や長崎市を中心として、海外でも幅広く演奏活動を行っています。今回は、松浦市やその近隣の人たちにも演奏を聴いてもらいたいと、同会松浦支部(菊昊(森)三佐子代表)が主催したものです。

演奏会では、尺八の第一人者の藤原道山氏を招き、「吾妻獅子」「黒髪」などの古曲から、「焔」「風の歌」などの現代曲まで全14曲を披露。会場を訪れた500人の観客は、日本古来の楽器である箏や尺八、三絃の澄んだ音色に酔いしれました。



武道競技者が集結

平成20年松浦市武道始め式が1月12日、武道館で開催されました。

武道の繁栄と青少年の健全育成、新春の決意を新たにすることを目的に、初めて行われたものです。

この日は、空手・剣道・柔道・なぎなた・少林寺拳法の競技者、約100人が集結。式では、なぎなたジュニア教室の萩原千尋さん(上志佐小4年)が「春の大会に向けて、頑張って練習します」と抱負を述べました。式後、各競技ごとに演武を披露し、集まった保護者などから拍手が送られていました。



二酸化炭素を減らそう！

県地球温暖化対策協議会や県地球温暖化防止活動推進員などからなる「地球温暖化防止キャラバン隊」が1月16日、市役所を訪れました。

県が行っている二酸化炭素排出抑制のための啓発活動の一環で、同隊の山崎直樹^{なおき}団長（県環境政策課長）が1月中旬から2月上旬にかけて県内の各市町を尋ね、知事からのメッセージを届けているものです。

この日は、同隊員約20人が訪れ、市職員などが見守る中、山崎団長が「『低炭素社会の実現』に向けて、市民の皆さんへの普及啓発など地球温暖化対策の推進をお願いします」とメッセージを読み上げ、黒田副市長に手渡しました。



岡本キノさんが100歳

岡本キノさんが1月15日、入所している星鹿町の養護老人ホーム海光園で100歳の誕生日を迎えました。

岡本さんは、明治41年生まれで、子どもから玄孫まで合わせて48人います。若いころは食堂で働いたり、精肉店を営んだりしていました。現在は、海光園で入所者と一緒にレクリエーションを楽しむなどして過ごしています。縫い物が得意で、自分で針に糸を通し、ボタンつけなどもしています。

この日岡本さんは、友広市長からお祝いの言葉や花束を受け、「生魚以外は何でもおいしく食べることが健康の秘訣です。施設の皆さんにもよくしていただき、とても感謝しています」と話していました。

これで市内の100歳以上の人は、14人になりました。



威勢よく初競り

日本有数のアジ・サバの水揚げ量を誇る松浦魚市場で1月6日、今年初の取引となる初競りが行われました。

この日は、入荷が集中したため昨年の5倍以上の約530トンが入荷。午前5時の1番競りから競り人と仲買人の大漁と商売繁盛を願う威勢のよい掛け声が響きわたり、水揚げされた新鮮なアジやサバなどが次々と競り落とされました。



出初式で防火・防災をPR

組織が統合されて初となる松浦市消防団の消防出初式が1月7日、文化会館で開催されました。

式には市内の消防団員など約650人が参加。新入団員の辞令交付や、永年勤続者・消防協力者の表彰などが行われました。

式後、中央公園から庄野橋までパレードした後、消防車両14台で一斉放水し、今年一年の防火・防災を市民にPRしました。



「110番の日」ポスター表彰

110番の日ポスターコンクールの署長賞表彰が1月15日、松浦警察署で行われました。

1月10日の「110番の日」を広く知らせるために、管内の小学校3校に募集。応募のあった70点から署長賞3点が選ばれました。

選ばれたのは、福島小6年松尾^{はるか}萌果さん（写真左）、田代小5年豊島^{みさと}美里さん（写真中央）、今福小6年下條^{こうき}光希君（写真右）の作品。

豊島さんは「事件が減るように、家族みんなを守ってもらえるように」という気持ちで書きました。選ばれてうれしいです」と話していました。



とき

vol.25

ジャンボ鬼小屋を 作りはじめて10年

しまる
久保川 志丸 さん
(調川・松山田、57)

久保川志丸さんは、鬼火たき用のジャンボ鬼小屋を作りはじめて今年で10年目になりました。鬼火たきは、しめ縄や門松などの正月飾りに火を放ち、1年の無病息災や家内安全を祈願するもので、中に正月飾りを入れて燃やす小屋が鬼小屋です。以前は、同地区のPTAで作っていた鬼小屋。久保川さんは、伝統行事を残したい、たくさんの人に入ってもらいたいという気持ちから、ジャンボ鬼小屋を一人で作りはじめました。

今回の鬼小屋は、久保川さんが所有するクレーン車を使い、昨年11月中旬に3日間かけて制作。竹約150本を使って高さ7メートル、幅5メートルの四角すいの骨組みを作り、そこに新わら約1トを竹とビニール紐でしばりながら組み立て、中には電灯と囲炉裏を設置しました。

1月7日には、地区の住民たちが持ち寄った正月飾りを鬼小屋の中に入れ、久保川さんが火を放つと鬼小屋は勢いよく燃え上がりました。

久保川さんは「毎年、12月中旬から正月にかけて、100人ほどの人が訪れ、見学したり中に入ったり一緒に食事をしたりしています。山から竹を切り出す作業が大変ですが、鬼小屋を楽しむに訪れる人も多いので、恒例の行事として、これからも続けていきたいですね」と話していました。



▶ 1月7日の鬼火たきの様子

年末年始の伝統行事



こだち 木太刀の舞で豊作祈願

御厨町寺ノ尾上地区にある八幡神社（森川典幸宮司）で12月15日、木太刀の舞が奉納されました。

イタビの木で作られた太刀を担いで舞う神楽で、江戸時代からの伝統行事。太刀が大きいほど翌年は豊作になるとの言い伝えがあります。

氏子の田中祐毅さん（36）が朝から約3時間かけて作った太刀は、長さ1.2^{メートル}、重さ10^{キログラム}。今福神社の早田伸次^{しんじ}禰宜が太刀を担ぎ、笛と太鼓に合わせて舞を奉納し、集まった地区住民約20人が来年の豊作を祈りました。

もぐら打ちで無病息災を祈願

1月初旬、無病息災などを祈願する「もぐら打ち」が市内各地で行われ、新わらで作った「もぐら打ち棒」で玄関の床などをたたいて、無病息災や家内安全を祈願しました。

- ①星鹿地区で1月6日、小中学生10人が集まり、地区内の約110戸を2班に分かれて回りました。子どもたちは、玄関先で「祝いましょう 祝いましょう…」と大きな声で掛け声をかけながら、新わらで作った「もぐら打ち棒」で玄関の床をたたきました。
- ②今福保育所（椛島洋子所長）では1月15日、園児56人と今福町長寿連合会（田中一郎会長）の会員約20人が行いました（今福公民館主催）。同会員が新わらと竹で作った「もぐら打ち棒」で、園児と会員と一緒に声を合わせて地面をたたきました。





経箱をくぐって無病息災

大般若の経典が入った箱の下をくぐって一年間の無病息災を祈願する「大般若^{だいほんにゃ}」が1月8日から14日にかけて、志佐町の8地区と福島町の5地区で行われました。

江戸時代、この地方に疫病が流行したとき、大般若経を祈りながら回ると疫病がおさまったことが始まりとされています。

志佐町里地区では11日に、還暦と厄入りを迎える4人が、重さ約10kgの経典の入った経箱を交代で担いで、地区内の約200戸を「だいほんにゃー」と掛け声をかけながら、回りました。各家庭では、担ぎ手にお神酒などを準備して出迎え、経箱の下をくぐり、一年の健康を願っていました。

大杯で酒を回し飲み

12月24日、志佐町池成地区に300年以上前から伝わる「佐々木様」が行われました。

池成地区には、平戸藩士でこの地域を治めていた「佐々木様」が、参勤交代で留守にしている間に妻の不義のうわさを耳にし、大酒を飲むようになったという故事が残っています。今では「佐々木祭」として、先祖が佐々木様の同士だった同地区の5世帯が、命日といわれるこの日に持ち回りで毎年開いています。

地区にある佐々木様の墓参りをした後、今年の当番にあたる石井實男^{じつお}さん宅に5世帯から10人が集まり、直径40cmの大杯で酒を回し飲みし、霊を慰め親ぼくを深めました。



ももてこう 百手講で豊凶を占う

志佐町庄野地区の王嶋神社で1月8日、百手講が行われました。

的に当たった矢の数で今年の豊凶を占うもので、市の無形文化財に指定されています。

今年の射手は、久保川俊治^{しゅんじ}さん(47)と北川浩幸^{ひろゆき}さん(46)。烏帽子と狩衣姿の2人が約10m離れた場所から直径50cmの的にめがけて約50本の矢を放ちました。地区の住民が見守る中、3本が命中し、うち1本が的に真ん中に刺さりました。中川明宏^{あきひろ}宮司は「1本は真ん中に当たっているのだから気を引き締めていけば豊作になるでしょう」と話していました。



ホークス交流と三福島町生徒学習交流で各町を訪問

鷹島小児童が鷹栖町を訪問

12月22日から27日にかけてホークス交流事業訪問団が北海道鷹栖町を訪問し、交流を深めました。

ホークス交流事業での鷹栖町への児童派遣は平成8年から実施しており、今回で12回目。鷹島町と鷹栖町の児童が、互いの町を訪問し、ホームステイなどで同世代の子どもたちとの交流を行っています。

今回訪問したのは、鷹島小6年の瀬戸竜生君、田



畑勇飛君、前田晋介君、辻畑仁美さん、木山沙穂さん、椎山愛菜さんの6人。初めて目にする一面の銀世界に寒さも忘れてスキーやチューブすべり、犬ぞりなどを体験して、鷹栖町民との交流を深めました。

福島中生徒が福島町と木曾町を訪問

12月21日から24日にかけて三福島町生徒学習交流事業が行われ、福島中の生徒が北海道福島町を訪問し、交流を深めました。

平成元年から毎年、福島町と北海道福島町・長野県木曾町の生徒が、互いの町を訪問し、同世代の子どもたちと交流を行っています。

今回訪問したのは、1年の山田智祐君、2年の吉田周平君、松永将茂君、金子聖輝君、志水智成君の5人。滞在中は、学校訪問や町内見学などで交流を深めました。

また、1月25日から28日には、1年の木寺萌美さん、太田千晶さん、岡本はなさん、2年の志水桜子さんの4人が長野県木曾町を訪問し、交流を深めました。



【総合成績】	
●町内一般	
①伊万里釜A	1時間34分10秒
②日の浦	1時間34分55秒
③原A	1時間37分25秒
●オープン	
①畑川内	1時間27分33秒
②松浦消防	1時間31分54秒
③NRC	1時間35分56秒
敢闘賞 播磨釜	6分25秒短縮
【区間賞】	
1区 濱本光志朗(伊万里釜A)	15分58秒
2区 清田悠也(伊万里釜A)	11分53秒
3区 徳田和久(伊万里釜A)	9分19秒
4区 福井雄一(播磨釜)	16分15秒
5区 山口将平(土谷)	10分56秒
6区 戸石川敏彦(浅谷)	11分45秒
7区 山下拓海(日の浦)	6分32秒
8区 紙本奨太(日の浦)	8分1秒



第54回福島町一周駅伝大会が1月13日に開催され、8区間24・42キロで健脚が競われました。

今大会には市内外から22チームが参加。福島港ふれあい広場前をスタートし、沿道の声援を受けながらたすきをつなぎました。

上位の結果は次の通りです(敬称略)。

伊万里釜Aチームが優勝
—福島町一周駅伝—

稲作伝来の道筋

今から約2千4百年前の昔、私たちの祖先は稲作の技術を初めて学んでいます。稲作の発祥地は、インド北部のアッサム丘陵から、中国南部の雲南高地にかけての地帯を起源地とする見方が広がっています。この地方から西南、南、東南、東北へと広がったと考えられています。日本の稲作の原郷に限れば中国江南地方とする説で一致していますが、問題とされているのは、江南から日本列島へ伝わったルートで、それは大まかに3つの説にまとめられています。

【**華北ルート**】 朝鮮半島を経て、対馬・壱岐を島伝いに玄界灘沿岸の諸平野に到達したとする説。

【**華中ルート**】 江南地方から東シナ海を直接越えて九州へ、という説。中国の考古学者の多くはこの見解をとっており、最近では日本でも徐福伝説の評価などからこの説の立場に立つ学者もいます。

【**華南ルート**】 江南地方から南西諸島を経て九州へとする南回りの説。柳田国男氏の「海上の道」に代表されるように、日本の民俗学者の一部などに支持されています。

米作りの技術は、まず九州北部の玄界灘沿岸に伝えられました。最も古い水田跡は福岡県の板付遺跡で見つかっています。米作りは、短い間に九州から近畿地方へ、北は日本海沿いに青森まで広がっていきましました。



▶ 今福遺跡出土の石包丁
(稲の穂を刈る道具)

ジェシカ先生
(アメリカ出身)

Winter Vacation 冬休み

冬休みは、長時間かけてアメリカへ帰国しました。福島の家からネブラスカ州のオハマにある両親の家まで24時間以上かかります。それだけの時間をかけても行く価値がある帰省となりました。

家に着くやいなや、母とクリスマス・ツリーを買いにでかけ、大きくて美しい木を見つけ、飾りつけを行いました。

また、滞在中母は私のためにクリスマス用の七面鳥などおいしい料理を作ってくれました。クリスマス・イブには家族と一緒にルーマニア人の友人宅のパーティに行き、おいしいルーマニア料理をごちそうになりました。クリスマスには、家族みんなでプレゼントを開け、幸せな気分になりました。大晦日の夜は、家で静かに過ごしました。おいしい料理を食べて、映画を見て過ごしました。0時にはシャンパンで新年に乾杯をしてから、ベッドに入りました。

日本に戻る時、また両親に別れを言うのは辛かったけど、松浦に戻ってこれるととてもうれしいです。





後期高齢者医療制度 4月からスタート

【制度のポイント】

- 75歳以上の人を対象です（一定以上の障害のある人は65歳以上）。
- 3月末までに、新しい保険証が1人に1枚交付されます。老人医療受給者証をお持ちの人は、制度開始の際、手続は不要です。
- 申請や届け出等の窓口事務は松浦市で行い、制度の運営を長崎県後期高齢者医療広域連合が行います。
- 保険料の納付は、原則として年金天引きとなります（年金額が年額18万円未満の人等を除く）。
- これまで加入されていた国民健康保険や社会保険などから移行することになりますので、これらの医療保険で負担していた保険料に代わり、後期高齢者医療制度の保険料を納めます。
- 社会保険などの被扶養者としてこれまで保険料を払っていなかった人には、一定期間猶予・軽減措置があります。

医療給付と窓口負担

- 医療給付の種類は、現行の老人医療と同じです。
- 高額介護合算療養費が設けられます。
同一世帯の被保険者において、医療保険の自己負担と介護保険の自己負担の両方が生じた場合、これらを合わせた額について年額での上限額が設けられ、負担が軽減されます（高額医療・高額介護合算制度）。
- 医療機関での窓口負担は、現行の老人医療と同じです。
病院や診療所などの窓口での自己負担の割合は1割（現役並み所得者の人は3割）と変わりません。
※ 3割負担となる現役並み所得者に該当するかどうかは、同一世帯の被保険者の所得と収入により判定します（市町村民税課税所得145万円以上、かつ、収入が後期高齢者複数世帯520万円以上、単身世帯383万円以上）。
窓口負担は、月ごとの上限額が設けられています。
自己負担限度額を超えた高額療養費は、今まで同様、ご指定口座に振り込む方法等で支払われます。

そのほかに受けられる給付

- ① 健康診査を受けることができます。
原爆被爆者健診受診対象者や介護施設の入所者などは除きます。
- ② はり・きゅう施術の助成を受けることができます。
指定を受けた施術所で受ける「はり・きゅう」に対して月5回まで、1回あたり700円を助成します。
- ③ 被保険者が亡くなられた際には、葬祭費として、2万円を支給します。



- 問合せ先 保健年金課医療係
長崎県後期高齢者医療広域連合 ☎ 095 - 816 - 3930

温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 高橋 利志子様 (鷹・阿翁浦)
- 木寺 重喜様 (さいたま市)

香典返し・忌明・寄付

- 星鹿小学校・御厨中学校へ金一封
- 松坂 清子様 (星・川原辺田)
- 亡夫 洋治様

●松浦市社会不福祉協議会へ金一封

- 【本所】
- 楠田 義浩様 (志・栢ノ木)
- 亡母 ツイ様
- 村本 ヒデ子様 (志・横辺田)
- 亡夫 禎一様
- 渡口 忠治様 (今・北東2)
- 亡母 愛子様
- 藤原 照彦様 (調・前浜)
- 亡祖母 磨津子様

【福島支所】

- 馬場 アキ子様 (唐津市)
- 亡兄 永田政七様
- 鴨川 良夫様 (福・福崎)
- 亡妻 光子様
- 前田 とも子様 (福・日の浦)
- 亡夫 重穂様
- 田中 キミヨ様 (福・端)
- 亡夫 義一様

【鷹島支所】

- 木谷 平治様 (鷹・日比)
- 亡父 覺一様
- 川村 智都江様 (鷹・里)
- 亡夫 喜久雄様

●今福地区社会福祉協議会へ金一封

- 曲淵 フユ子様 (今・北東3)
- 亡夫 九州男様
- 渡口 正義様 (今・北東2)
- 亡父 泰吉様
- 渡口 忠治様 (今・北東2)
- 亡母 愛子様

●御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封

- 眞浦 勇様 (御・西木場)
- 亡母 ウメノ様
- 古賀 昌男様 (御・池田上)
- 亡母 シヅエ様

長崎県の最低賃金は 時間額 619 円です

(最低賃金の効力発生日 平成 19 年 10 月 21 日)
長崎県下すべての労働者(パートタイマー、アルバイトを含む)に適用されます。
ただし、下記の業種は、産業別最低賃金が適用されます。

産業名	最低賃金	最低賃金の効力発生日
一般機械器具製造業	746 円	平成 19 年 12 月 29 日
船舶製造・修理業 船舶機関製造業	759 円	
電気機械器具 情報通信機械器具 電子部品・デバイス製造業	685 円	平成 20 年 1 月 5 日
備考	この業種であっても、業務内容等により長崎県最低賃金が適用される場合があります。	

○問合せ先 長崎労働局賃金室 ☎ 095-801-0033

戸籍だより

12月15日～1月19日届出(敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚 おめでとう

- 川口 款 御・駒通
- (石原) 愛 御・大崎下
- 林 陽太郎 志・岸浜
- (大川) 絵里奈 佐世保市
- 中村 智也 志・大浜西
- (久保) 弥生 調・中免
- 山田 哲嗣 星・星鹿
- (太田) 晴子 今・北東2

お誕生 おめでとう

- 川浪 来華(裕貴) 福・浅谷
- 小田 雛乃(大基) 今・浜ノ脇
- 吉田 夢那(卓也) 志・長野
- 松下 凛也(拓鶴) 福・福崎
- 日高 望愛(健太) 志・蛭子崎東
- 門野 哲平(祐太) 星・下田
- 倉橋 尚暉(浩郎) 志・下高野
- 川原 健輔(浩太) 志・里2
- 東 奏音(純一) 星・北久保
- 小村 優華(正敏) 今・今福団地
- 木谷 心花(雄二) 鷹・日比
- 前田 琴心(光弘) 御・池田上
- 伊積 拓海(武臣) 鷹・阿翁浦
- 泉 サダ子(81歳) 今・福徳

ごめい福を お祈りいたします

- 松尾 忠(78歳) 志・立町
- 辻 福芳(74歳) 志・田ノ平
- 久家 乙市(82歳) 志・栢ノ木
- 山中 明子(60歳) 志・里1
- 木谷 覺一(82歳) 鷹・日比
- 服部喜代次(85歳) 志・田原高層
- 松本 ちと(90歳) 志・稗木場
- 岩崎キミエ(84歳) 志・西山
- 益村時次郎(83歳) 志・大浜東
- 西田 ナツ(86歳) 御・小船
- 濱本 ヨシ(96歳) 志・中町
- 田中 信夫(76歳) 今・滑栄
- 鴨川 定八(84歳) 福・福崎
- 丸田 精一(79歳) 調・上平尾
- 川本 ヤエ(96歳) 星・川原辺田
- 渡口 愛子(72歳) 今・北東2
- 鴨川 光子(70歳) 福・福崎
- 大川 勝芳(80歳) 星・大石
- 熊本フジエ(92歳) 鷹・中通
- 内野今朝一(92歳) 志・赤木
- 久保 ミエ(79歳) 星・北久保
- 山下 三郎(84歳) 志・立町
- 森田 宏(73歳) 今・福徳
- 一津谷ヌイ(74歳) 志・辻ノ尾
- 森山 道子(77歳) 星・下田
- 崎田ハツエ(100歳) 今・坂野
- 松永 カヨ(96歳) 志・里1
- 松田 勇(79歳) 志・里1
- 田中 重夫(96歳) 福・端
- 池田 早苗(78歳) 志・白浜
- 高尾八千代(77歳) 志・元町
- 豊島 秀世(84歳) 福・里
- 榎屋ヤヨイ(96歳) 星・青島

行政区(施設名)の前は、各町名の一字を表記
(例) 志佐町○○の行政区の場合 志・○○



松浦への
思いを語る

リレー エッセー

25

市報 まつうら2月号

No. 26

平成20年2月1日発行

ゆうぞう
太田 雄三 さん
(志佐・下高野、38歳)



写真左が太田さん。上志佐法知ソフト元監督の藤崎幸治さんと一緒に。

○職業・仕事内容

(株)ジェイペックで、松浦火力発電所の保守メンテナンス業務を行っています。

○松浦市の好きな場所・特長

佐世保市から松浦市に来て、約16年になります。とにかく海がきれいで自然がいっぱいのところ、空気がおいしいのどかな町並みが好きです。でも、専用の野球場がないのが残念です。

○現在頑張っていること・アピールポイント

志佐少年ソフトクラブの監督をしています。今は、6年生最後の試合に向けて、子どもたちと一緒に頑張って練習しています。6年生が卒業すると部員数が少なくなり、今年が最後になるかもしれないので、目標は大きく全国大会出場を目指して指導していききたいと思っています。

次回は…

太田さんから、
公文正一さん(志佐・里田原2)に
バトンタッチ!

人口

平成20年1月1日現在	
人口	26,823 (-22)
男	12,787 (-14)
女	14,036 (-8)
世帯数	10,234 (-8)

住民基本台帳から

編集室から

特集では、市民自らが取り組まれている住まいづくり・まちづくりの活動取材しました。

私の知らないところでもよりよいまちづくりのための活動が行われていることを心強く思いました。このような活動が市全体に広がれば、大きな地域の活力となると思います。

市民が住みやすい、住み続けたいと思うことはもちろんですが、市外に出ている人などが誇れるような、人が集まるまちになってほしいですね。

(か)

編集発行/松浦市役所企画振興課広報統計係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは:47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>
表紙文字 近藤寿一書(企画振興課)

印刷/有限会社タイセイ印刷
電話 0956-72-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは:48-3011
Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp

福岡まで1時間! 西九州自動車道の一日も早い完成を!



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

行事カレンダー

毎月1日は「少年の日」

右側のミシン目から切り取って利用してください

SUN (日)	MON (月)	TUE (火)	WED (水)	THU (木)	FRI (金)	SAT (土)
3月上旬の行事予定		第58回 NHK紅白歌合戦出場 シンガーソングライター 中村 中コンサート チケット発売中! ○日時 3月22日(土) 会場:午後6時 開演:午後6時30分 ○場所 文化会館ふれあいホール ○料金(全席指定) S席5,500円 A席4,500円 B席3,500円 ○問合せ・チケット取扱先 文化会館 ☎0956-72-5758			1	2
1日(土)・第35回福島つばき祭り(～2日) 福島武道館 3日(月)・学校開放みんなでオープンスクール(～7日) 各小中学校 ・認知症の家族を抱える介護者の会 13:30～15:30 きらきら21 5日(水)・離職者相談 10:00～16:00 市役所別館多目的相談室					1 ・学校開放みんなでオープンスクール(～7日) 各小中学校	2 ・第13回弥生杯小学生新人バレーボール大会 9:10～17:00 文化会館他
3	4	5	6	7	8	9
・松浦市PTA連合会研究大会 9:20～12:50 文化会館	・図書館休館日 文化会館休館日 ・認知症の家族を抱える介護者の会 13:30～15:30 きらきら21	・酒で悩んでいる人の集い 13:30～16:00 きらきら21	・離職者相談 10:00～16:00 市役所別館多目的相談室			
10	11	12	13	14	15	16
・第13回弥生杯小学生新人バレーボール大会 9:15～17:00 文化会館他	建国記念の日 図書館休館日	図書館休館日 文化会館休館日 ・身体障害者相談 9:00～12:00 社会福祉センター横		・引取り犬回収 8:30～12:00 鷹島支所 ・行政相談所 10:00～16:00 市役所別館多目的相談室 ・認定司法書士無料相談会 13:00～16:30 3階小会議室	・引取り犬回収 8:30～10:00 各支所(鷹島支所は除く)	・宝くじ文化公演宝塚歌劇団OGによるラテンファンタジ「ラフィエスタラティーナ」 18:30～20:30 文化会館ゆめホール ・酒で悩んでいる人の集い 19:00～21:00 きらきら21
17	18	19	20	21	22	23
	図書館休館日 文化会館休館日		・離職者相談 10:00～16:00 市役所別館多目的相談室		・法律相談センター 13:00～16:00 文化会館	
24	25	26	27	28	29	
図書館休館日 ・第3回松浦市民駅伝大会 9:30～ じげもん市場前スタート	図書館休館日 文化会館休館日			図書館休館日 ・引取り犬回収 8:30～12:00 鷹島支所 ・年金相談 10:00～15:00 福島支所	・引取り犬回収 8:30～10:00 各支所(鷹島支所は除く)	

左側のミシン目から切り取って利用してください

★ もよおし・講座 ★

- 中央公民館 (市役所内線 507)**
 8日(金)・あんでるせん手芸教室 13:30～15:30
 11日(月)・高齢者学級 10:15～11:30 万年青荘
 13日(水)・きらきらレディース講座(梅が枝園代制作) 10:00～13:00
 15日(金)・おやじ料理倶楽部 10:00～13:00
- 今福公民館 ☎ 0956-74-1669**
 8日(金)・高齢者学級(料理教室) 10:00～12:00
 14日(木)・婦人学級(かぶとの置物づくり) 13:30～16:00
 15日(金)・幼児教室(読み聞かせ) 10:00～11:00 今福保育所
 22日(金)・昼食会と音楽祭 11:00～15:00
 24日(日)・高齢者学級(サークルおばしやま講演) 10:30～12:00 高齢者コミセン
- 調川公民館 ☎ 0956-72-3062**
 4、18、25日(月)・ウォーキング教室 9:30～11:00
 13日(水)・読み聞かせ 15:30～16:00 調川小学校
 14日(木)・高齢者学級 13:30～15:00
 21日(木)・婦人学級 13:30～15:00
 23日(土)・ホテルの生態学習 13:30～15:30
- 御厨公民館 ☎ 0956-75-0033**
 1、8、15、22、29日(金)
 ・音読と健康づくりウォーキング 10:00～11:30
 6、13、20、27日(水)
 ・読み聞かせ 15:30～16:00 御厨小学校
 8日(金)・韓国語講座 13:30～15:30
 14日(木)・幼児教室 10:30～11:30
 15日(金)・婦人学級 13:30～15:30
 21日(木)・子育て支援講話会(家庭教育学級) 19:30～21:00
- 星鹿公民館 ☎ 0956-75-1630**
 11日(月)・つんなも会(あんなちとん様の民話) 13:30～15:00 星鹿いこいの家
 ・女性塾 13:30～15:00 星鹿いこいの家
 10日(日)・ウォーキング 10:00～13:00 星鹿町内
 13、27日(水)・韓国語講座 13:30～14:30
 26日(火)・一般教養講座(冬野菜の漬物) 10:00～12:00
- 福島公民館 ☎ 0955-47-2006**
 5、19日(火)・パッチワーク教室 13:30～16:00
 6、13、27日(水)
 ・健康づくり教室(体操・ウォーキング) 10:00～11:30
 20日(水)・健康づくり教室(料理) 9:30～13:00
 21日(木)・高齢者教室 9:30～12:00
 25日(月)・幼児教室 13:30～15:30 福島保健センター
 毎週火・金曜 パソコン教室 ※2/29(金)除く 10:00～11:30
- 鷹島公民館 ☎ 0955-48-2049**
 14日(木)・健康ウォーキング(史跡めぐり) 10:00～
 20日(水)・英会話教室(中学校、一般) 19:30～21:00
 21日(木)・韓国料理教室 10:00～13:00
 27日(水)～29日(金)・通学合宿

★ 子どものけんこう ★

○問合せ先 保健センター ☎ 0956-72-4747

- 松浦市保健センター**
 5日(火)・3歳児健診(個別通知あり) 12:00～15:30
 12日(火)・1歳6か月児健診(個別通知あり) 12:00～15:30
 14日(木)・幼児歯科相談 9:30～16:00
 19日(火)・乳児健診(個別通知あり) 11:45～14:00
 20日(水)・乳幼児相談 9:30～12:00
- 福島保健センター**
 25日(月)・乳幼児相談 13:30～15:30
 28日(木)・3歳児健診(個別通知あり) 13:30～15:30
 ・1歳6か月児健診(個別通知あり) 14:30～15:30
- 福島診療所**
 7日(木)・BCG予防接種 16:10～16:40
 14日(木)・三種混合(DPT)予防接種 16:10～16:40
- 鷹島水仙苑**
 8日(金)・幼児歯科相談(個別通知あり) 10:00～15:00
 17日(日)・乳児健診(個別通知あり) 12:30～15:00
 ・1歳6か月児健診(個別通知あり) 12:30～15:00
 ・3歳児健診(個別通知あり) 12:30～15:00

★ 介護予防事業 ★

○問合せ先 保健センター ☎ 0956-72-4747

- 【介護予防教室】**
 1日(金) 10:30～15:00 福島保健センター、14:00～16:00 保健センター
 6日(水) 13:30～16:00 鷹島水仙苑
 8日(金) 10:30～15:00 福島保健センター、14:00～16:00 保健センター
 13日(水) 13:30～16:00 鷹島水仙苑
 15日(金) 10:00～14:00 保健センター、10:30～15:00 福島保健センター
 20日(水) 13:30～16:00 鷹島水仙苑
 22日(金) 10:30～15:00 福島保健センター
 27日(水) 10:00～16:00 鷹島水仙苑
 29日(金) 10:30～15:00 福島保健センター、14:00～16:00 保健センター
- 【転倒予防教室】**
 5日(火) 9:30～11:30 福島保健センター、13:30～15:30 里公民館(鷹島)
 12日(火) 9:30～11:30 福島保健センター、13:30～15:30 阿翁公民館
 14日(木) 10:30～12:00 調川老人憩の家、13:30～15:00 伊万里釜会館
 19日(火) 9:30～11:30 福島保健センター、13:30～15:00 西木場公民館
 13:30～15:30 神崎公民館
 26日(火) 9:30～11:30 福島保健センター、13:30～15:30 黒島公民館
- 【脳健康教室】**
 7日(木) 13:30～15:00 保健センター
 14日(木) 13:30～15:00 保健センター
 21日(木) 13:30～15:00 保健センター
 28日(木) 13:30～15:00 保健センター

★ 今月の税金 ★

○問合せ先 税務課

- ・固定資産税(4期分)
 - ・国民健康保険税(2月分)
- ※今月の税金の納期限は2月29日です

★ 「愛の献血」にご協力を! ★

- 8日(金)
 9:20～10:45 西日本プラント工業株松浦事業所
 12:10～14:30 住商エアバッグ・システムズ株
 15:10～16:30 JANAがさき西海 今福支店

★ 休日当番医 ★

月日	当番医療機関
2月3日	白壁病院 ☎ 0956-74-0221
10日	江藤医院 ☎ 0956-72-3411
11日	坂口医院 ☎ 0956-72-5900
17日	田中病院 ☎ 0956-75-0212
24日	武部病院 ☎ 0956-74-0007
3月2日	木村医院 ☎ 0956-72-1101
9日	市民病院 ☎ 0956-72-2166

※当番医は変更になることがあります。

★ 健康テレホンサービス ★

2月のテレホンテーマ

月	おならでお悩みの方へ
火	大便の失禁
水	よだれの多い子ども
木	花粉症の鼻水
金	マウスピースの効用
土日	おりもの

☆佐世保 ☎ 0956-23-4300
 ※祝祭日は前日のテーマが流れます

